

広報

かわづ

March

3

2016年 No.523

春を告げる河津桜

(民間広報協力員特集・河津で楽しむ、河津で学ぶ 2～7号)



毎年白熱する下田河津間駅伝競走大会

公共施設を利用して、中や夜間、サッカーやバスケットボール、野球、バレーボール、卓球、空手、剣道、ソフトボール、バドミントン、グラウンドゴルフ、エアロビクスなど、町内では約30団体がスポーツやレクリエーション活動を楽しんでいます。

活発なスポーツ活動

世代を問わず交流を深める
町B&G海洋センター体育館と町内学校施設の体育館やグラウンドを利用して、さまざまなスポーツが盛んに行われています。

スポーツに親しみ 健康な暮らしを

町では、子どもからお年寄りまで、すべての世代が継続的にスポーツに取り組み、日頃から親しめるよう、小中学校の体育館やグラウンド、武道場、町B&G海洋センター体育館などを開放し、スポーツやレクリエーション活動の推進を行っています。

また、誰もが健康で生きがいをもって暮らせる社会づくりに向けて、生涯に渡ってスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、町民体育大会や元旦マラソン大会、下田河津間駅伝競走大会、ニュースポーツなどの各種スポーツ教室のほか、町内で活動している団体や指導者の育成を行っています。

スポーツを楽しむ皆さんにインタビュー



ソフトボール協会
会長 鈴木詔治さん
＝湯ヶ野＝

ソフトボール協会は、町内にある社会人ソフトボールチームの大会運営を行っています。町内では、現在8チームが活動中で「町内在住・在勤の社会人」であれば、性別を問わず誰でも参加できるそうです。活動の魅力を会長の鈴木さんは「屋外で幅広い世代とスポーツを通して交流できること」と話してくれました。



河津卓球愛好会
岩崎誠一さん(右)＝浜＝
佐藤春子さん(左)＝浜＝

河津卓球愛好会は、町B&G海洋センターで毎週土曜日、中学生から70代までの幅広い世代が参加し、卓球を楽しんでいます。会長の高川昌幸さん＝浜＝や事務局の佐藤さんと共に同会の運営を行う岩崎さんは「大人と子どもが本気になって戦えるスポーツ。興味がある人はぜひ遊びに来てください」と話してくれました。



民間広報協力員特集

河津で楽しむ、河津で学ぶ

私たち民間広報協力員は、町が進めている複合施設整備に併せ、既存の公共施設を利用して、スポーツや文化活動、子育て支援活動に取り組む団体と新たな施設に寄せる町民の声を取材しました。複合施設の整備経過や進捗状況も紹介します。

町では、幅広い世代が集い、ふれあう拠点施設として、子育て支援や文化活動などに活用する「複合施設」の整備を進めています

新たな公共施設を整備

現在、学校施設を含む、町民が利用できる既存の公共施設では、スポーツや文化活動、子育て支援など、さまざまな団体が活発に活動しています。

町では新たに「子どもからお年寄りまで幅広い世代が集い、ふれあう拠点施設」として、子育て支援や文化活動、生涯学習の機能を併せ持つ複合施設の整備を進めています。

規模や機能を検討

平成26年度には、文化・子育て団体などの代表者や有識者からなる町公共施設整備計画推進委員会が立ち上げられ、施設の規模や機能などが検討され、結果をまとめた答申書が町へ提出されました。



建設候補地の町有地(笹原)

建設候補地と盛り込まれる機能

平成29年度に完成を目指す複合施設の建設候補地は、旧南中学校跡地となる河津郵便局前の町有地、約3000平方メートルです。

施設には、子育て支援センターに児童館を併せた多機能型施設と展示機能や300人収容可能な文化ホール、生涯学習などに活用する会議室、2店舗まで受け入れ可能な貸付事務所、避難場所として利用できる避難ビル機能などが予定されています。



安心して子育てができる環境づくりへ

地域一体となって 子育てを応援

少子高齢化や核家族化の進行、就労形態や生活習慣の多様化を背景に、保育需要が拡大・多様化し、子育てに対する不安や負担感を抱える親が増加しています。

町内では、親が子育てに喜びや充足を感じられるよう、地域住民や有志の皆さんが主体となって、絵本の読み聞かせ

子育てに喜びや充足感を

保健福祉センターや町立文化の家では、絵本の読み聞かせや年中行事など、さまざまな活動が行われています。

子育て家庭を支える 環境づくりへ

せや季節に応じたイベントなどを活発に実施しています。

町では、町立文化の家図書館内の読み聞かせ室や生涯学習室、保健福祉センターふれあいホールやボランティア団体室などを開放しています。

また、安心して子どもを産み、楽しく子育てができるように、子育てサロンや放課後児童クラブをはじめ、地域の人材を活用した事業や子ども医療費無償化などを行っています。子育てなどに関する相談や情報提供体制の充実を図り、きめ細やかに子育て家庭を支える環境づくりを目指し、地域全体で健やかに子どもを育む支援体制の確立を進めています。

技術の向上や学びの場として

町コミュニティセンターや保健福祉センター、町立文化の家では、さまざまな文化活動や生涯学習が行われています。

文化・伝統を継承

公共施設を利用して、日中や夜間、手話や歴史の研究、水墨画学習、歌謡会、歌謡、囲碁の対局、オカリナ、フラ、ダンス、レザークラフト、健康体操、エアロビクス、太極拳など、町内では約30団体が文化活動や生涯学習を楽しんでいます。



多くの来場者でにぎわう町民文化祭

文化・芸術への 関心や意欲の向上に

町では、町の誇りである文化や伝統が大切に守られ、引き継がれるよう、一人一人が豊かな文化にふれながら生活し、意欲的な文化活動を展開するため、町コミュニティセンターや保健福祉センターふれあいホール、町立文化の家図書館内生涯学習室などを開放しています。

また、技術の向上や学びの場として、心身の豊かさをもたらす文化・芸術への関心や意欲の向上に、各種生涯学習講座やイベント時のステージ、町文化協会による町民文化祭が行われています。舞台などの発表は、活動の成果を披露する場として、多くの住民に親しまれています。

子育て支援活動に取り組む皆さんにインタビュー



はらべこあおむしの会
代表 鈴木雅孔さん
＝浜＝

町 立文化の家読み聞かせ室で、毎週水曜日に活動するはらべこあおむしの会は、乳幼児向けの絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。子どもたちは、興味津々な様子で楽しんでいました。代表の鈴木さんは「絵本がおもちゃのような感覚で、身近なものになってくれると嬉しいです」と話してくれました。



くれよんくらぶ
代表 石橋ひろみさん
＝上峰＝

今 年で活動16年目を迎えるくれよんくらぶは、12人のスタッフで毎週水曜日、乳幼児と保護者が楽しめるイベントや季節に合った催しを保健福祉センターふれあいホールなどで行っています。代表の石橋さんは「親同士の交流の場として、子育ての楽しさを伝えられたらいいと思います」と話してくれました。



河津囲碁クラブ
代表 萩原郁哉さん
＝谷津＝

町 立文化の家生涯学習室で毎月第4土曜日に活動する河津囲碁クラブは、囲碁を通して親睦を図ることを目的に、対局では真剣な表情で互いの手の内を読み合い、囲碁を楽しんでいます。代表の萩原さんは「他市町と交流も行っている。小学生や女性など興味がある人はぜひ参加し、囲碁に親しんでほしい」と話してくれました。



河津カナリア会
代表 船岡みき子さん
＝浜＝

河 津桜観光交流館と町コミュニティセンターで活動する河津カナリア会は、50代～80代の男女23名で、他のクラスと共に高め合い、音楽性の向上や社会貢献を目的にオカリナの練習をしています。代表の船岡さんは「現在、花こよみを練習中。施設を訪問し演奏するなど、社会貢献活動も行っていきたい」と話してくれました。



豊嶋美恵子さん
＝下峰＝

有志のグループでオカリナの練習をしています。町には文化ホールがないため、音響や照明が充実した環境で、発表会ができることを楽しみにしています。



宮本佳代子さん
＝下峰＝

施設の完成が楽しみです。手続きが簡単で一時保育があるとうれしいです。ちょっとした時間に子どもを預けることができる、利用しやすい施設を期待しています。



高溝亮奨さん
＝浜＝

新しい施設ができて、河津町に人がいっぱい来てくれるとうれしい。プロのスポーツ選手の講演会などができれば、経験談や技術的な話を聞いてみたいです。



鈴木義計さん
＝小鍋＝

誰でも気軽に使える、集まりやすい場所として、多くの人に活用されることを望みます。新しい施設を通して、交流する人が増え、町が活気づくとうれしい。

voice

複合施設に寄せるメッセージ

プロのスポーツ選手の講演会を聞いてみたい

町内で交流する人が増えればうれしい

音響や照明が充実した環境で発表会ができることを楽しみにしています

完成が楽しみ
利用しやすい施設を期待しています

編集を終えて



【編集後記】

町内の公共施設では、活発に活動している団体が数多くあります。皆さんも友人・知人を誘い合い、スポーツや文化活動、子育て支援活動を楽しんでみてはいかがですか？新たな施設の完成が、多くの町民にとって有意義なものとなるよう期待が膨らみます。

また、各種団体へのインタビューでは、協力してくれる人や支えてくれる人の思いが活動を続ける原動力だと話してくれました。取材にご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

私たち民間広報協力員は、広報かわづの企画検討や特集作成、紙面に登場してくださる「フレッシュ」や「かわづの人」などの取材を行い、寄稿しています。興味がある人は、まちづくり推進課（34）1924までご連絡ください。

民間広報協力員：島崎由美子、板垣敏子、菊地久美子、稲葉桂太、村木竜也、中村力、稲葉千穂、渡邊紀和 特集「河津で楽しむ、河津で学ぶ」終わり

文化・子育て団体の代表者の思い

町の文化活動および子育て環境の現状と課題、複合施設への期待を町文化協会長の池田さんとかわづっこ子育てねっと代表の長田さんへ取材しました。



町文化協会
会長 池田静子さん
＝谷津＝

長田さん 町の放課後児童クラブと子育てサロンは、利用者ニーズの増加により、現在の環境では十分と言えません。また、子どもの一時預かりのニーズが高いのですが、まだ現状に対応する仕組みはできていません。

子育て支援拠点ができれば、安心して子育てができる環境が整います。ファミリー・サポート・センター事業や一時預かり事業の導入が予定されていますので、優秀なスタッフを確保し、質の高い子育て環境を提供してほしいです。

現状と課題

新たな環境整備の必要性

完成後の願い

池田さん 文化協会は、年々町民の参加が多く活動への関心が高まっています。展示・舞台共に内容も充実し、参加者の熱意が伝わり、協会として責務の重さを感じます。趣味を生きがいに生涯現役で暮らせるよう、活動環境の充実を図ることも協会の目的です。

池田さん 年々高齢化が進み、文化祭の準備・片付けと容易ではありません。会場も学校施設を使用するため、授業や防犯への支障が懸念されます。300席の可動式収容型ホールは、時代に合った必要性を感じてなりません。協会の創設から三十数年に渡り、1206名の署名を集め、ホールの建設を願いつづけてきました。

池田さん ホールの完成後は、展示会、舞台発表、講演会、音楽会、演劇や映画鑑賞など、子どもからお年寄りまで幅広い世代が利用できることを強く望んでいます。



かわづっこ子育てねっと
代表 長田三枝子さん
＝下峰＝

長田さん 複合施設の中には、親子だけでなくいろいろな世代の人たちが集い、イベントなどを通じて交流できるとよいです。施設が完成し、町のにぎわいの中心となるよう願っています。

長田さん 複合施設には、親子だけでなくいろいろな世代の人たちが集い、イベントなどを通じて交流できるとよいです。施設が完成し、町のにぎわいの中心となるよう願っています。

施工・竣工に向けて

複合施設の進捗状況や施工・竣工に向けた今後のスケジュールは次の通りです。



2月に地質調査を実施

町では、平成29年度の施工・竣工に向けて、2月に建設予定地となる旧南中学校跡地の地質調査を行いました。これは、安全に施設を建設するため、専用の機械を用いて地層や岩石などの地下構造を調査するものです。

これまで、児童関連施設の内容などを検討していた町子ども・子育て会議による子育て支援の観点や町公共施設整備計画推進委員会で施設に求める機能と安全性などが検討されています。平成28年度には、建設予定地が埋蔵文化財包蔵地のため、遺跡発掘調査が予定され、施設の実設計や盛り込まれる機能の利用形態などが検討されるそうです。施設が完成し、日々の有効的な活用やイベント開催による町の活性化につながることを期待されます。

収穫したもち米でもちつき

西小学校 5年生 総合学習

西小学校5年生9人が2月5日、総合学習の授業で収穫したもち米を使い、もちつきを楽しみました。飯田重久さん＝上佐ヶ野＝の休耕田で、飯田さんや保護者の協力のもと毎年実施しています。児童たちは昨年5月に田植えを行い、秋に稲刈りや脱穀作業に取り組みました。自分たちで育てたもち米を楽しみながらつき、つき上がったもちにあんこやきな粉をつけて味わいました。



もちつきを楽しむ児童たち

タスキを受け取り勢いよく走り出す河津中男子チーム



河津中男子が部門 1 位

下田河津間駅伝競争大会

第44回下田河津間駅伝競争大会が1月24日、南小学校グラウンドから下田市東本郷のSBSフレイトサービス前までの6区間、23.825*のコースで行われました。今年は72チームが参加し、白熱したレースを展開しました。町内では、河津中学校男子が部門1位、同女子が部門3位、一般チームで参加したオール河津が部門2位、GT河津が部門8位の成績を収めました。



1年生から手作りのプレゼントをもらう年長児(右)

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

在校生と交流を深める

東小学校 体験入学

町内3小学校では、4月から新1年生の体験入学が実施され、東小学校では2月9日、さくら幼稚園と三宝保育園の年長児5人が参加し、1年生や5年生と交流しました。参加した園児は、1年生11人と互いに自己紹介をした後、椅子取りゲームなどのレクリエーションを楽しみました。また、1年生が童謡「きらきら星」の演奏や歓迎の歌を贈り親睦を深め、最後に「4月からたくさん一緒に遊ぼうね」と話しながら、松かさで作った飾りを園児へプレゼントしました。

Kawazu Zakura News

河津桜まつりが開幕！

第26回河津桜まつり

第26回河津桜まつりが2月10日に開幕し、南小学校海側駐車場でオープニングセレモニーが行われました。相馬宏行町長をはじめ、観光関係者やミス伊豆の踊り子、河津バガテル公園のガッテルくん、伊東マリンタウンのマリちゃん、スポンサー企業の代表など約100人が参加したほか、町商工会女性部が河津町新生総おどり「花こよみ」を披露し、開幕を祝いました。

また、今年もまつり期間中の安全・安心を確保するため、下田警察署が河津桜観光交流館に臨時警備派出所を開設し、「見せる警戒」と「良好な住民応接」を掲げ、開所式が行われました。

暖冬の影響などで開花が早まったこともあり、2月12日、13日の両日に開催された第6回B級ご当地グルメ大集合には、多くの観光客が訪れました。会場となった河津桜観光交流館横の駐車場には、富士宮やきそば（富士宮市）、みしまコロッケ（三島市）などの14店舗が出店しました。

テープカットでまつりの開幕を祝う関係者



写真上 にぎわうB級グルメ会場
写真右 臨時警備派出所開所式



児童16人が昔話に興味津々

河津の昔話を聞きに行こう

町立文化の家図書館の人気イベント「河津の昔話を聞きに行こう」が1月23日、稲葉修三郎さん＝川横＝宅で行われ、町内の小学生16人が参加しました。郷土への興味関心や親しみを深めてほしいと毎年行われ、八丁池や河津七滝にまつわる昔話、三養院の湊の大うなぎの話、干支にまつわる話などを語り、子どもたちは興味津々の様子で、稲葉さんの昔話に聴き入っていました。



河津の昔話を子どもたちに話す稲葉さん

真剣な表情で調理に取り組む参加者



豆腐シュウマイ作りに挑戦

男性料理教室

町社会福祉協議会主催の男性料理教室が1月22日、保健福祉センター調理実習室で開催され、18人が参加しました。食に興味を持ち、栄養バランスの重要性や調理の楽しさを知ってもらおうと毎年開催しています。今回の献立は豆腐シュウマイ、切干大根のケチャップ煮、小松菜とレンコンのわさマヨ和えなどの全5品。参加者は真剣な表情で調理実習に取り組んでいました。



図書館だより

H28.3 No.155

【開館時間】 9:00～18:00 土・日は17時まで
 【休館日】 月曜・祝日・月末日
 【問い合わせ】 町立文化の家図書館 ☎34-1115

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

図書館カレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
 幼児向け 14時30分～
 3月13・27日
 (日曜日)
 ※桜まつり期間中はお休みになります。

乳幼児向けの読み聞かせ
 「はらぺこあおむしの会」
 0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
 2・3歳児向け 10時40分～11時
 3月3・10・17・24日
 (木曜日)
 幼児向け 14時30分～15時
 3月10日
 (第2木曜日)

小学生向けの読み聞かせ
 「時間のはこぶね」
 小学生向け 15時50分～16時20分
 3月2・9・16日
 (水曜日)
 ※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
 変更がある場合は、図書館に掲示します。

平成27年度文化の家図書館講演会

■ 日 時 3月13日(日) 15時～
 ■ 場 所 文化の家図書館 生涯学習室
 ■ 講 師 早見和真氏
 「感謝しかありません。が…」




～講師プロフィール～
 1977年生まれ。神奈川県出身。2008年「ひやくはち」にて作家デビュー。同年「ひやくはち」、14年「ぼくたちの家族」が映画化される。2015年「イノセント・デイズ」で第68回日本推理作家協会賞受賞。その他の作品に「スリーピング・ブッダ」「東京ドーン」「6(シックス)」「95」等。09年1月より河津町在住。



早見和真氏

文化の家図書館絵本大賞

日本絵本賞読者賞(山田養蜂場賞)とともに、2～3月の投票で、「文化の家図書館絵本大賞」を決定します。
 候補絵本の24冊から、自分の気に入った作品へ、投票をお願いします。



「第154回芥川賞・直木賞」 好評貸出中！

芥川賞受賞作

死んでいない者

滝口 悠生 / 著



大往生を遂げた男の通夜に集った家族の奇跡の夜の話。

芥川賞受賞作

異類婚姻譚

本谷 有希子 / 著



軽妙なユーモアと毒を込めて描く表題作ほか短編3篇。

直木賞受賞作

つまをめとらば

青山 文平 / 著



時代小説の新旗手が贈る女と男たちの傑作武家小説集。

と き：3月24日(木) 13時～
 ところ：保健福祉センターふれあいホール
 対象者：平成27年11月生まれの赤ちゃん

語りかけから、始めよう。
 今月のブックスタート

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書 名 (一般書)	著 者 名	出 版 社
天下人の茶	伊東 潤	文藝春秋
坂の途中の家	角田 光代	朝日新聞出版
寺院消滅	鵜飼 秀徳	日経BP社
五代友厚 商都大阪を築き上げた「英雄」の生涯	三オブックス	
家族という病	下重 暁子	幻冬舎

書 名 (児童書)	著 者 名	出 版 社
うめじいのたんじょうび	かがくいひろし	講談社
アンパンマン大図鑑 (公式キャラクターブック)	フレーベル館	
しゅくだい大なわとび	福田 岩緒	PHP研究所
数え方と単位の本 1～6巻	飯田 朝子/監修	学研教育出版
1日の物語(タイムストーリー)	日本児童文学者協会/編 岩清水 さやか/絵	偕成社

フレッシュ

317

後輩のお手本になれるよう 毎日の業務を大切にしたい

長谷川 桃子さん

はせがわ ももこ
 笹原
 19歳 O型 おうし座
 マックスバリュ東海稲取支店 勤務



明るい笑顔が印象的な長谷川桃子さんは、マックスバリュ東海稲取支店で働くフレッシュさんです。入社後、約1ヶ月間の研修を経て、昨年5月から稲取支店に勤務しています。

担任の先生からの勧めと、自身も地元で働きたいという気持ちから、就職を希望したそうです。主な仕事は、正確さと丁寧さが求められるレジや売り上げの計算、サービスカウンターの業務などを行っています。

仕事でうれしかったことを尋ねると、店内にサービスの向上を目指して設置した「お客様の声」という掲示

板に、「長谷川さんの接客が丁寧ですばらしい」と記載されていたそうで、「とてもうれしく、励みになります」と話してくれました。

中学では吹奏楽部、高校では硬式テニス部に所属し、休日には友人とスウィーツ巡りに出掛けたり、ドライブを楽しんだりと活発な性格です。今後の目標を「研修で学んだことを日々心がけ、これから入ってくる後輩のお手本になれるよう、毎日の業務を大切にしたいです」と語ってくれました。

今後の活躍が楽しみなフレッシュさんです。

【取材】稲葉 千穂さん 民間広報協力員



夢

24

子どもの気持ちがわかる 幼稚園の先生になりたい

鈴木 慶子さん

すずき けいこ
 川横
 西小学校6年



私の将来の夢は幼稚園の先生です。その理由の一つは、幼稚園の先生がいつも優しくったからです。歌う時もお話の時もいつも優しい笑顔でした。そしてもう一つは、友達がけんかをしているとき、すぐにかっつけられて仲直りをさせてくれるところを見てかっこいいと思ったからです。

私は小さい子と遊ぶのが大好きです。沼津の祖母の家に泊まりに行くと、よく小さい子が遊びに来ます。その時には追いかけてつみ木でいろんなものを作ったり、高く積み上げたりして遊びます。

この夢に向けて意識していることは、小さい子たちと遊ぶ時、あの頃の先生みたいに、けんかをしている子を見つけたら、よく話を聞くようにしています。その子たちが落ち着いて話をしてくれるまで、ずっと待ってあげたいです。また転んで泣いている子がいたら、すぐに走って行き、保健室へ連れて行きます。一年生と遊んでいる時には特に、いつでもすぐに動けるように意識しています。

これからも、小さな子と仲良く、たくさん話して、その子の気持ちがわかるようになっていきたいです。

苗木を植栽し河津桜まつりの成功と発展を祈る関係者



植栽した苗木を視察

河津桜まつり実行委員会は2月10日、同まつりスポンサー企業による河津桜記念植樹を沢田地区内かわづいでゆ橋付近で行いました。

記念植樹では、株式会社ドン・キホーテMD開発本部の榎原健氏が、相馬宏行町長、土屋衆太郎町議会議長、ミス伊豆の踊り子、観光関係者など約20人が見守るなか、同まつりの成功と双方の発展を祈り、高さ約2メートルの苗木を植栽しました。

同実行委員会は、今年もスポンサー企業を公募し、「株式会社ドン・キホーテ」（東京都目黒区）、「住友不動産販売株式会社」（同新宿区）など、計8社と契約を結び、274万円の協賛金と100万円分の宿泊券などが提供されました。



広報かわづ9月号

平成27年度県広報コンクールで、広報かわづ9月号（平成27年9月発行）が、町広報

紙部門で優秀賞を受賞しました。町内の小学校から参加を希望した10人が、夏休みの期間を利用して、特集記事の取材や編集を行い、町内の観光イベントや新たな観光スポットなどを特集した号です。観光関係者に取り組みを取材し、取材で分かったことを地図にまとめて紹介しました。

紙面の作成にご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました。

news 広報かわづが優秀賞 県広報コンクール

news and info



河津駅に伊豆の踊り子像 文学の里を発信 河津駅前伊豆の踊り子像除幕式

河津駅前伊豆の踊り子像除幕式が2月10日に行われ、相馬宏行町長や伊豆急行株式会社の小林秀樹社長、県賀茂振興局の杉本隆一局長、ミス伊豆の踊り子、観光関係者など約30人が出席し、整備した伊豆の踊り子と学生の像を披露

しました。町は、県の観光施設整備事業の補助金を活用し、河津駅南口に像を整備しました。像の高さは160センチ、初景滝に建立されている「踊り子と私」像がモチーフとなっています。

式典では、相馬町長が「昨

年の発車メロディーの変更と併せ、河津の玄関口に像を整備することで文学の里を周知し、観光の一翼を担ってほしい」とあいさつを述べ、関係者とともに像のお披露目を祝いました。

また、像の脇に整備した説明看板に、英語・簡体語・繁体語・フランス語の4言語で、名作「伊豆の踊り子」の舞台となったことや町とのつながりを記載し、近年来場客数が伸びている外国人旅行者へのPRを図っています。



伊豆の踊り子像を披露する関係者

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日 時 3月22日(火)
13時30分～15時30分
4月4日(月)
13時30分～15時30分
場 所 保健福祉センター 第2相談室

■育児相談

子育てには悩みが付きもの…、一人で悩まないで相談してください。
日 時 4月5日(火)
9時30分～11時30分
場 所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内 容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳

■母親学級（予約制）

妊婦さんのための教室です。
2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。
第1課 4月11日(月)
13時30分～16時
第2課 4月18日(月)
9時30分～13時30分
場 所 保健福祉センター 2階
内 容 母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習、妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養
第1課 母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習、妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養
第2課 母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習、妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養
持ち物 母子健康手帳（動きやすい服装でお越しください。）

介護予防のための基本チェックリスト実施の流れ

【基本チェックリストとは】

自分の生活や健康状態をチェックし、健康づくり、介護予防に役立てる質問票です。運動・口腔・栄養などに関する質問に「はい」「いいえ」で答えることで、生活機能（日常生活で必要となる機能）の状態をチェックできます。

【対象者と返送方法】

介護認定を受けていない65歳以上の方が対象です。個々にお送りする「基本チェックリスト」を記入して、3月31日までに返送してください。

【生活機能の低下が認められた人は】

基本チェックリストの結果、生活機能の低下が認められ、介護予防の取り組みが必要と判断された人は、町が実施する運動・口腔などの介護予防教室に参加できます。

●今月のテーマ

コレステロール値にご注意を！

保健福祉課 ☎34-1937

健康診断の結果で、「コレステロール値が高め」と言われたことはありませんか？コレステロールとは体内の脂肪のひとつで、善玉（HDL）コレステロールと悪玉（LDL）コレステロールの大きく2種類に分けられます。善玉コレステロールは、動脈硬化を防ぐ働きがあると言われ、悪玉コレステロールは、増えすぎるとドロドロした血のかたまりが血管に壁をつくり、動脈硬化を引き起します。放っておくと、血管が詰まったり、破れたりする危険性がありますので、悪玉コレステロールを増やさないようにすることが大切

ル値を上げるものもあれば、下げるものもあります。バラ肉、ベーコン、チーズ、バター、チョコレートなど



食生活などを見直しコレステロール値の改善を

の冷蔵庫に入れると白く固まりやすい脂肪は、コレステロール値を上げやすいと言われています。一方、青魚や油揚げなどの大豆製品に含まれる脂肪は、コレステロール値を下げる働きがあるとされています。また食物繊維は、コレステロールを体外に排出する役割があるため、意識して食べるようにしましょう。

数値の改善には、食事のバランス以外にも、食べ過ぎや運動不足、体質などのさまざまな要因が影響します。気になることがある人は、保健師までご相談ください。

保健福祉課 溝田 朋代 保健師

介護予防のための基本チェックリスト

65歳以上を対象に、介護予防のための基本チェックリストを実施します。同封の返信用封筒で返送してください。

また、昭和26年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人を対象に、高齢者を支えるための意識調査も実施します。ご協力をお願いします。

提出期限 共に3月31日(木)まで

【問い合わせ】

地域包括支援センター ☎34-1938

ひとの動き

戸籍だより

(1月1日～31日届出)

身近なこと生活相談へ

日 時 3月16日(水) 10時～15時

場 所 保健福祉センター

ボランティア団体室

☎ 社会福祉協議会 ☎34－1286

日本年金機構出張相談

日 時 4月8日(金)

9時30分～11時30分

13時～14時

場 所 下田市役所(要予約)

☎ 町民生活課 ☎34－1932

(予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで)

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話

できます。事前に電話

予約してください。

日 時 3月28日(月)

13時30分～

1人20分程度 団体不可

場 所 役場町長室

予約受付 3月22日(火)～25日(金)

☎ まちづくり推進課 ☎34－1924

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこに限ります

日 時 3月16日(水)

10時40分～10時50分

場 所 役場前駐車場

☎ 町民生活課 ☎34－1932

土砂災害警戒区域等の指定について

土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき、県では下記区域を土砂災害警戒区域等に指定しましたのでお知らせします。

指定区域名 大鍋地区

指定年月日 平成28年1月29日

自然現象名 土石流

☎ 下田土木事務所

企画検査課 ☎24－2113

建設課 ☎34－1952

税務職員募集(大学卒業程度)

職 種 国税専門官

受験資格

①昭和61年4月2日～平成7年4月1日生まれの人

②平成7年4月2日以降生まれの人で、大学を卒業した人および平成29年3月までに卒業する見込みの人、または人事院が同等の資格があると認める人

申込期間 【インターネット】4月1日(金)9時～4月13日(水)受信有効 【郵送または持参】4月1日(金)～4月4日(月)郵送の場合は4月4日(月)までの通信日付印があるもの、持参の場合は4月4日(月)17時までに提出があったもの限り受け付けます

試験日【第1次試験】5月29日(日)【第2次試験】7月12日(火)～7月20日(水)のうち指定する日

☎ 名古屋国税局人事第二課試験係

☎052－951－3511(内線3450)

国税庁HP <http://www.nta.go.jp/nagoya>

住宅用火災警報器の設置は義務です

すべての住宅で、住宅用火災警報器の設置が義務づけられ、設置率の向上に世帯調査などが実施されています。県内の設置率は76.5%で全国平均の81.0%を下回っています。まだ設置していない人は、早めに取り付けてください。なお、町職員または消防職員が住宅用火災警報器の訪問販売などを行うことは一切ありません。悪質な訪問販売には十分気を付けてください。また、設置義務化から10年が経過します。電池切れなどで火災を感知しない場合がありますので、定期的な作動確認をしてください。設置にお困りの場合は、気軽にご相談ください。

☎ 下田消防本部予防課



☎22－1849

骨髄バンクドナー登録

白血球型を調べる採血とドナー(提供者)登録の手続きを行います。

日 時 3月24日(木)(要予約)

場 所 賀茂保健所1階 相談室

対 象 18歳から54歳(男性45kg以上、女性40kg以上)の人

内 容 骨髄バンクについての説明、問診、検査用血液の採取など(約30分)

☎ 賀茂保健所 地域医療課

☎24－2052

地域全体で子どもを守ろう

昨年、県内で警察に通報のあった「子どもに対する声かけ事案」は1,511件(前年比+46件)で、下田警察署管内では11件(前年比+7件)発生しました。

子どもが不審者に声かけされた多くは、下校時に1人でいたときです。買い物やウォーキング、犬の散歩などをする際、子どもたちの見守りを意識するようお願いします。

☎ 下田警察署管内防犯協会

☎27－2766

第10回軽トラ市を開催！

第10回河津寄って軽トラ市を開催します。皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日 時 3月27日(日) 9時から

会 場 笹原地内姫宮通り

駐車場 河津桜観光交流館駐車場

出 店 地場産品、雑貨、工芸品など



☎ 町商工会 ☎34－0821

自衛官幹部候補生を募集

陸・海・空自衛隊の幹部候補生学校に入校し、1年後幹部に昇任、部隊で各職域の専門的リーダーとして活躍します。

募集するコース 自衛官幹部候補生

資 格 平成29年4月1日現在で、22歳から25歳までの大学卒業程度の学力を有する人

受 付 3月1日(火)～5月6日(金)

試験日 5月14日(土)

※飛行は5月14日、15日の両日

☎ 自衛隊伊東地域事務所

☎0557－37－9632

しずおか子育て優待カード事業の全国共通展開が始まります！

県では、国が推進する「子育て支援パスポート事業(しずおか子育て優待カード事業)」の全国共通展開に参画し、社会全体で子育て世帯を支援します。

全国共通展開の概要

平成28年4月1日から全国の子育て支援パスポート事業の協賛店舗で、しずおか子育て優待カードを提示するとサービスを受けることができます。(一部の都道府県や協賛店舗を除く)

サービス内容と対象者

各都道府県の協賛店舗で現在提供しているサービス、対象者を基本とします。

3月13日津波避難訓練

県では3月6日から15日までを津波対策推進旬間と定めています。

町では3月13日に津波避難訓練を実施し、津波避難の習熟を図ります。自主防災会の訓練計画のもと、参加をお願いします。

日 時 3月13日(日) 10時から

対 象 浜・笹原・田中・下峰・谷津・縄地・見高浜地区

内 容 自主防災会を中心とした避難場所と避難経路の確認など

※10時に地震発生のサイレンを鳴らします。

☎ 総務課 ☎34－1913

国有林モニターの募集

林野庁関東森林管理局では、国有林野事業をご理解いただくとともに、ご意見・ご要望を把握し、国有林野の管理経営に役立てていくため、「国有林モニター」を募集します。

詳しくは、関東森林管理局ホームページをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/policy/business/monitor2627.html>

☎ 関東森林管理局

国有林モニター担当係

(企画調整課内)

☎027－210－1150

利用できる店舗

右の全国共通ロゴマークのある協賛店舗で使えます。

配付対象者

18歳未満の子どもの保護者および妊娠中の人

その他

従来のカードも引き続き、協賛店舗でご利用できます。

☎ 保健福祉課

☎34－1937

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-130/yuutai.html>



人口と世帯

(2月1日現在)

人 口	7,603 人	前月比 (－5)
(男)	3,675 人	
(女)	3,928 人	
世帯数	3,326 世帯	前月比 (+8)

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について

年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます

(電話健康相談専門事業者への委託事業)



※河津町民専用のフリーダイヤル番号



動きの指導をする水谷さん

kawa-jin

かわづの



浜にスタジオを構える「NPO法人VIVAIZUSポーツクラブ」で、幅広い世代にピラティスを指導する水谷さつきさんは、20年前に河津に移住し、その後出産、育児をしている中で、腰痛改善や体のコンディショニングを整えたいとピラティスを始めました。

ピラティスは、リハビリを目的に生み出され、ストレッチの効果とウエイトトレーニングなどの筋肉の緊張を同時にもたらすエクササイズです。水谷さんは、10年前に県エアロビック連盟ピラティスインストラクターの資格を取得しました。多くの人にピラティスの良さを知ってもらおうと教室を開き、今では、河津のクラスで約50

心身のバランスを保つ喜びを伝えたい



ピラティスインストラクター

水谷 さつきさん

みづたに さつき

浜

NPO法人VIVAIZUSポーツクラブでピラティスを指導している。浜にあるスタジオで月曜日の午前中に2クラス、水曜日の夜間に1クラスを開講中。今年1月にFRPインストラクターの資格を取得。

人、伊東や下田のクラスでも約100人の生徒に指導をしています。「30代から70代までの幅広い世代の方と接し、笑顔で帰ってくださるのでうれしい」と活動の喜びを話してくれました。

「体に良いことが好き」とのこととで、日頃から健康に気を使い、毎日5kmのランニングを欠かせません。また、今年1月にはローラーと呼ばれる道具を使ったピラティスのFRPインストラクターの資格を取得し、「今後は活動の幅を広げて、心と身体のバランスを保つ喜びを多くの人に伝えたい」と、はつらつとした笑顔で目標を語ってくれました。

【取材】渡邊 紀和さん（民間広報協力員）

河津桜まつりが開幕しました。今年は例年より開花が早く、あつという間に町内が濃いピンク色に染まりました。週末に桜並木を歩きましたが、道を埋める人・人・人。花見客でにぎわう町内に、観光シーズン

の到来を感じます。

今月は民間広報協力員特集です。町が進めている複合施設の建設経過と既存施設で活発に活動する団体を取材し、町民が寄せる期待とともに事業の取り組みを紹介しました。取材にご協力いただき、ありがとうございます。（k）

ちやうどうきん

姉妹都市長野県白馬村通信

河津東小学校・白馬南小学校スキー交流



河津東小・白馬南小のスキー交流

白馬南小学校の児童にスキーの履き方から教えてもらい、楽しそうに交流を深めていました。

連日の雪不足でスキーができるか心配でしたが、当日は雪が積もり子どもたちはスキーや雪遊びをして楽しんでいました。5月には6年生になった白馬南小の児童が再会のため河津町を訪問します。

1月13日(水)から15日(金)にかけて、姉妹都市の河津町から河津東小学校の5年生が白馬村を訪れ、白馬南小学校5年生とスキー交流を行いました。

14日(木)には、白馬五竜スキー場でスキーを楽しみ、スキーがはじめてという河津東小学校の児童も